

2024年3月25日

## サステナブルで挑む鈴鹿 8 時間耐久ロードレース！ スズキ株式会社の挑戦にパートナー企業として参加

エリーパワー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼 CEO：吉田博一）は、サステナビリティに関わる技術開発の促進に取り組まれているスズキ株式会社（本社：静岡県浜松市、代表取締役社長：鈴木俊宏）が、サステナブルな新技術の開発として挑戦する「チームスズキCNチャレンジ」にパートナー企業として参加することが決定いたしました。

チームスズキCNチャレンジは、40%バイオ由来の燃料をはじめとする複数のサステナブルアイテムが使用された車両（GSX-R 1000 R ヨシムラ SERT EWC CN 仕様）で、三重県鈴鹿サーキットにて7月19日（金）から21日（日）に開催される「2024 FIM 世界耐久選手権“コカ・コーラ”鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第45回大会」のエクスペリメンタルクラスに参戦いたします。

長時間の連続走行が求められ非常に過酷なレースである世界耐久選手権では、走行性能と同時に耐久性が求められます。サステナブルなアイテムで耐久レースに参戦するチームスズキCNのチャレンジは、環境性能技術の開発を加速させ、二輪業界でのカーボンニュートラル実現を進める意義ある挑戦です。



チームスズキCNチャレンジ  
GSX-R 1000 R ヨシムラ SERT EWC CN 仕様



参戦車両に搭載されるバッテリー  
HY battEliiy Pシリーズ「HY93-C」

### ■参戦車両（GSX-R 1000 R ヨシムラ SERT EWC CN 仕様）のサステナブルアイテム

燃料	: エルフ Moto R40 FIM 40%バイオ由来原料
マフラー	: ヨシムラジャパン 触媒内蔵サイレンサー
タイヤ	: ブリヂストン 再生資源・再生可能資源比率を向上したレーシングタイヤ
オイル	: MOTUL バイオ由来ベースオイル
カウル	: JHI 再生カーボン材(プリプレグ材)
前後フェンダー	: トラス スイス Bcomp(天然亜麻繊維を使用した革新複合材料)
前ブレーキ	: サンスター技研 熱処理廃止鉄製ディスク、ローダストパッド
バッテリー	: エリーパワー 車載 LFP バッテリー、ピット電源供給用蓄電池

## ■参戦車両に搭載する HY battEliiy (HY バッテリー) P シリーズ について

鉛電池と比較して、リチウムイオン電池は「小型軽量」「自己放電が少なく長寿命」というメリットがある反面、「衝撃による発火・発煙リスク」や「低温時のエンジン始動性の悪さ」、「低温時の充電による劣化」がデメリットでした。

このリチウムイオン電池の課題を、蓄電池専門メーカーとして定置用電池で培ってきた独自技術で解決したのが HY battEliiy P シリーズであり、 $-10^{\circ}\text{C}$ ～ $+65^{\circ}\text{C}$ という広い温度範囲でエンジン始動が可能、低温に極めて強く、圧壊や過充電などが発生しても発煙や発火しない高い安全性が特長です。



商品名・型番	HY93-C
サイズ	W112 × D70 × H93 mm
質量	約 1.1kg
定格容量	4.5Ah
定格電圧	12V
使用温度範囲	$-10^{\circ}\text{C}$ ~ $65^{\circ}\text{C}$
CCA	110A 以上

(製品ページ : <https://www.eliypower.co.jp/products/motorcycle/hybattery-p> )

## ■ HY battEliiy P シリーズのサステナビリティ性

- ・ 環境負荷の高い鉛を使用せず、レアメタルではないリン酸鉄リチウムを正極材料に使用
- ・ 鉛電池比で3倍超の長寿命により、ライフサイクル全体でのCO2排出量の削減を実現

## ■代表取締役社長兼 COO 河上清源のコメント

「スズキ様主導のもと各企業様と共に、持続可能な社会の実現を促進するこのような意義ある挑戦に参加できることは、蓄電池で環境問題解決を目指す当社にとって非常に光栄なことだと思っております。このような貴重な機会を得たことに心から感謝するとともに、『エンジン始動性』『衝撃に強く高安全』『繰り返しの充放電に強く寿命が長い』という当社バッテリーの強みを活かして、チームに貢献できるよう尽力してまいります。」

## ■お問合せ先：エリーパワー株式会社 <https://www.eliypower.co.jp>

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勤業ビルディング 19 階

事業内容：大型リチウムイオン電池および蓄電システムの開発、製造、販売

### 報道関係お問合せ先

電話番号

03-6431-9047 (広報部) / 070-4285-6694 (広報部玉井)

広報・取材についてはこちら

<https://www.eliypower.co.jp/contact/coverage>

### 製品に関するお問合せ先

電話番号

03-6431-9044 (本社営業部)

お問い合わせフォーム

<https://www.eliypower.co.jp/contact/product>